

読者のひろば

行

郵送の際は52円切手を貼付ください。

住所
氏名
電話番号
ペンネーム
年齢
性別 男・女

□□□□□□□□

プレゼント

4月号に掲載された方の中から、熱血指導でおなじみの松岡修造氏のサイン入り色紙を1名に、その他、掲載された方には、竹ノート(B5版)を贈ります。
(当選の発表は、発送をもって代えさせていただきます。)




大寒波の朝に撮影した太平橋の雪景色
(写真好き・86歳男性)



国民文化祭

毎年、「薩摩川内はんやまつり」に勤務先の踊り連で参加しています。特に意識していなかったのですが、今回は、国民文化祭の「全国はんやの祭典」の一環として、開催されたようです。
薩摩川内市で5事業が行われましたが、「こころの川柳大会」と「まごころ短歌大会」は、その心づもりがなく、また、「甌島の生活と文化の祭典」は都合がつかず、行くことができませんでした。
しかし、「文弥節人形浄瑠璃の祭典」では、全国4県5カ所の保存会の上演を堪能し、国民文化祭への参加を実感することができました。



◎表紙の説明

とうごう天神梅マラソン大会

1月31日(日)、東郷町斧淵地区で、第32回とうごう天神梅マラソン大会が開催されました。ランナーやボランティアスタッフなど、総勢4,500人の参加者がありました。
催し物として、物販や餅つき大会なども開催。吉本興業の所属タレントによるトークショーもあり、会場は大いに沸きました。
また、今回から、参加選手の記録管理用に自動計測機の導入や、イベント会場用の電源に電気自動車が活用されたりと、大会運営の効率化も図られました。

献血にご協力ください




【時】=3月25日(金) 9時30分~12時
13時~16時
【所】=川内文化ホール
【問合せ】=市民健康課予防グループ(川内保健センター内)
☎(22)8811

国の重要無形民俗文化財として登録されている「東郷文弥節人形浄瑠璃」が、身近に存在していることを感じた1日となりました。
3月には、東郷公民館で公演されるそうなので、今から楽しみにしています。
(ラジオネームヨコ・61歳男性)

和 気あいあいと餅つき
相互親睦を図る目的で、宮崎原自治会7班の有志18人で「親和会」を結成し、花植えなどのボランティア活動を行っています。
年末には、恒例の餅つき大会を開催しました。せいろで蒸し、石臼と杵を使った昔ながらの餅つきです。会員のほか、育成会の子どもたちも一緒に餅をついたり、丸めたりと、楽しい時間を過ごしました。
参加者が健康で一年を過ごせる



(アバウト60・67歳男性)

日頃からのボランティア活動に頭が下がります。
今では、いつでも店頭で購入できる餅。石臼と杵を使った、餅つきを知らない世代が増えつつある中、昔ながらの方法を子どもたちに伝承していくことは、大切なことだと思います。
参加した子どもたちは、きつと餅つきの情景と一味違うおいしい餅の記憶を、脳裏に刻んだことでしょう。


発行
薩摩川内市
〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3-22
☎(23)5111 ☎(20)5570
☎(22)8115(直通)
*音声案内後に内線番号を押してください。
閉庁日および時間外 ☎(23)5115

編集
本庁企画政策部広報室(内線632)
☎koho@city.satsumasendai.lg.jp

各支所など

樋脇支所	〒895-1292 樋脇町塔之原1173 ☎(37)3111 ☎(37)2252
入来支所	〒895-1492 入来町浦之名33 ☎(44)3111 ☎(44)3117
東郷支所	〒895-1106 東郷町斧淵362 ☎(42)1111 ☎(42)0767
祁答院支所	〒895-1595 祁答院町下手67 ☎(55)1111 ☎(55)1021
里支所	〒896-1192 里町里1922 ☎(3)2311 ☎(3)2912
上甌支所	〒896-1201 上甌町中甌481-1 ☎(2)0001 ☎(2)1490
下甌支所	〒896-1696 下甌町手打819 ☎(7)0311 ☎(7)0753
鹿島支所	〒896-1392 鹿島町蘭牟田1457-10 ☎(4)2211 ☎(4)2672
消防局	〒895-0072 中郷町5031-1 ☎(22)0119 ☎(20)3430
水道局	〒895-0074 原田町22-10 ☎(20)8500 ☎(20)8512

*甌島市外局番=09969

広報電話
☎0120(894)256
*夜間救急当番医や水道サービスセンターの情報が電話で確認できます。

市ホームページ
☎http://www.city.satsumasendai.lg.jp

担当者の声 STAFF'S VOICE

見 送る人、見送られる人のいろんな思いが入り乱れる別れの季節が、望むと望まざるに関係なく来てしまいました。時間は「歳を取るほど、早く過ぎる」とか聞きますが、自分はまだ、若いかなって勝手に思いながら過ごす今日この頃です。来月は、期待と不安の出会いの季節が始まります。皆さんも、新たなことに挑戦してみてください。(中野)

春 は卒業・進学の時季。私事で恐縮ですが、我が家の長男坊がこの度幼稚園を卒園します。3年間の園生活での彼の成長ぶりを振り返ると、なんと感慨深いものがあります。が、4月には長男の小学校入学に加え、入れ替わりで長女が幼稚園に入園するということもあり、その準備などで「おちおち感傷に浸ってはいられないだろうな」と思うところです。(西園)